

「介護職・介護業務の魅力発信等事業」が めざすもの

令和4年4月27日

大阪府福祉部地域福祉推進室

福祉人材・法人指導課

慢性的な 人手不足

- 介護サービスの職業の有効求人倍率
大阪は、令和2年6月以降、**4倍強**で推移
(全職種平均は1倍台)

(出典) 大阪労働局「職種別有効求人倍率及び求人求職賃金」

- 離職率も全国平均より高い

令和2年度離職率17.1% (全国は14.9%)

(出典) 公益財団法人介護労働安定センター「令和2年度介護労働実態調査」

2025年に2.4万人の 介護職員が不足

- 2025年(令和7年)は、
団塊の世代の全員が75歳以上の後期高齢者に！

- 大阪府の推計では、
2023年には、約1万6千人
2025年には、約2万4千人
の介護職員の不足が見込まれている！

(出典) 大阪府高齢者計画2021 令和3年3月策定

**将来に向けた介護人材確保(参入促進・定着)が
重要となっている！**

大阪府の介護人材確保の取組みについて

平成29年度策定：大阪府介護・福祉人材確保戦略より

1. 参入促進

○職業としての介護の魅力のアピール

▶介護職・介護業務の魅力発信等事業

○ターゲットに応じた参入サポート

- ▶介護分野への就労・定着支援事業
- ▶介護助手の導入支援事業
- ▶潜在介護福祉士の再就職支援事業
- ▶外国人介護人材の円滑な受入れ 等

2. 労働環境・処遇の改善

○腰痛など離職事由に応じた雇用管理改善と事業者の取組み促進

- ▶介護ロボット導入・活用支援
- ▶ICT導入支援事業 等

3. 資質の向上

○介護人材のスキルアップと定着促進のための研修事業

- ▶職員研修支援事業 等

- ▶本事業は、「参入促進」の一つとして位置付け
- ▶「参入促進」の基盤となる重要な事業

介護職・介護業務の社会的な認知・評価のUP↑

介護職を魅力ある職業として、若い世代の方々に選んでもらいたい！



▼本事業の内容

(1) 介護職・介護業務の魅力発信の取組み

- ▶ 介護職を魅力ある職業として、選択するきっかけとなるような、記憶に残るインパクトのある取組みを年間を通じて実施

(2) 「介護の日」の普及啓発の取組み

- ▶ 府の『介護の日』の取組みと連動した取組みで、『介護の日』を盛り上げる！

(3) 「大阪府事業PR動画」の企画制作と配信・府YouTubeチャンネルの管理・運営

- ▶ わかりやすく・参加したいと思える「大阪府事業のPR動画」の制作と府YouTubeチャンネルのカスタマイズ

(4) (1) ~ (3) の取組みに関する効果的な広報

介護職の社会的認知・評価の現状について 【小・中・高校生の将来の夢】

● 小・中・高校生が選んだ「大人になったら なりたいもの」



介護職の社会的認知・評価の現状について 【小・中・高校生の将来の夢】

● 小・中・高校生が選んだ「その職業になりたい理由」

小学生・男子 (N=581)			中学生・男子 (N=471)			高校生・男子 (N=487)		
1位	好きだから	48.9%	1位	好きだから	38.2%	1位	好きだから	31.4%
2位	カッコいい/ 素敵だから	18.6%	2位	誰かの役に 立ちたいから	13.4%	2位	誰かの役に 立ちたいから	19.9%
3位	誰かの役に 立ちたいから	10.5%	3位	働きやすそうだから	11.5%	3位	働きやすそうだから	13.1%
4位	働きやすそうだから	4.8%	4位	収入が良さそうだから	8.7%	4位	収入が良さそうだから	10.3%
5位	収入が良さそうだから	4.3%	5位	カッコいい/ 素敵だから	8.1%	5位	親や親族がその 職業をしているから	6.6%

小学生・女子 (N=598)			中学生・女子 (N=449)			高校生・女子 (N=459)		
1位	好きだから	44.3%	1位	好きだから	37.6%	1位	好きだから	32.2%
2位	カッコいい/ 素敵だから	16.1%	2位	誰かの役に 立ちたいから	19.2%	2位	誰かの役に 立ちたいから	24.2%
3位	誰かの役に 立ちたいから	15.0%	3位	カッコいい/ 素敵だから	9.4%	3位	働きやすそうだから	10.5%
4位	働きやすそうだから	4.7%	4位	働きやすそうだから	7.3%	4位	収入が良さそうだから	8.1%
5位	親や親族がその 職業をしているから	4.7%	5位	収入が良さそうだから	5.6%	5位	カッコいい/ 素敵だから	6.3%

介護職の社会的認知・評価の現状について 【小・中・高校生の将来の夢】

介護は看護と同じ
エッセンシャルワーカーなのに、
なぜ、将来の夢にならないのか？

将来の介護人材不足は
喫緊の課題・・・
若者に参入してもらう必要がある

どうすれば、ランキングに入る？
職業として選択してもらえる？



行政として実行できることは、
積極的に取り組んでいるが、
もっと効果的な取組みにする
にはどうすれば・・・？

民間企業のみなさんの「お知恵」と「広報力」をお借りしたい！

(1) 介護職・介護業務の魅力発信の取組み

業務内容

介護の仕事が 社会的に認知・評価され、魅力ある職業として選択するきっかけとなるよう、「介護職・介護業務の魅力発信」の取組みの実施

提案事項

① 魅力発信の取組みの「基本コンセプト」及び「実施内容」

- ・介護職や介護業務に関心の薄い府民でも興味を惹かれ、記憶に残るインパクトのあるもの。
- ・実施手法は問いません。目的を達成するため、自由な発想で提案してください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に関わらず実施可能なもの。
- ・取組みは一過性とせず、効果が維持できる内容とし、**年間を通じて継続的に実施**すること。

② 府が実施する広報用データのデザイン

- ・府が事業周知を行う際の「広報用データのデザインのイメージ」を提案してください。
- ・イメージは、A4片面サイズの**チラシデータ**

(2) 「介護の日」の普及啓発の取組み

業務内容

生活に身近な「介護」について、府民に考えていただけるきっかけとなるよう、府が行う「介護の日」の普及啓発と連動した「介護の日」の取組みを実施すること。

介護の日

毎年：**11月11日** キャッチコピー：「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」

意義：**多くの方々に「介護」を身近なものとしてとらえていただくとともに、それぞれの立場で「介護」について考えていただく日**として、厚生労働省が平成20年7月27日に決定

提案事項

- ・実施手法は問いません。**目的を達成するため、自由な発想**で提案してください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に関わらず実施可能なもの。
- ・11月11日の「介護の日」を中心とした「**福祉人材確保重点実施期間**」**(11月4日～11月17日)**内に実施すること。
 - ▶この期間に合わせて、都道府県や市町村・介護関係団体などが介護の魅力発信の取組みを実施
- ・府が行う「介護の日」の普及啓発は、「介護の日」のライトアップ及び府内市町村等での介護の日・介護の魅力発信の取組み等の紹介を予定。

詳しくはコチラから

厚生労働省HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/seikatsuhogo/kaigo-day/index.html



- ・ 令和3年11月6日～11日まで毎日18時から1本ずつYouTube「大阪府介護のお仕事魅力発信チャンネル」で介護職の魅力発信動画を配信。計6本
- ・ 介護職の魅力発信動画とともに、11月11日の「介護の日」を盛り上げるため、トークライブイベントを実施。令和3年11月6日、7日、11日の合計3回

詳しくはコチラから

福祉人材・法人指導課HP

https://www.pref.osaka.lg.jp/houjin/kaigo_jinzaikakuho/r3_kaigoimage_up.html

【参考】令和3年度「介護の日」の取組み（府の取組み）

ブルーライトアップ

府関連施設



太陽の塔



天保山大観覧車



あべのハルカス



大阪城天守閣



ドーンセンター



大阪府咲洲庁舎

その他市町村関連施設12施設

知事メッセージ



協賛企業による広報協力

府内市町村等での取組み紹介

など

(3) 「大阪府事業PR動画」の企画制作と配信及び府YouTubeチャンネルの管理・運営

業務内容

府民にとってわかりやすく、事業に参加したいと思える「大阪府事業PR動画」の制作・配信。
契約期間内の府YouTubeチャンネルの管理・運営

① 大阪府事業PR動画

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 【ア】 介護分野への就労・定着支援事業 | (介護施設で就労しながら、初任者研修を無料で受講) |
| 【イ】 介護助手導入支援事業 | (介護職の周辺業務を行う「介護助手」の導入支援) |
| 【ウ】 潜在介護福祉士等再就業支援事業 | (過去に介護職員として働いていた方への再就職支援) |

チラシ・ポスターの動画化！

興味を惹く・記憶に残る

事業内容が理解されやすい

シェア・拡散されやすい

これまで届かなかった方にも情報が届く

参加者数 **増**

介護分野への人材
の参入を推進！

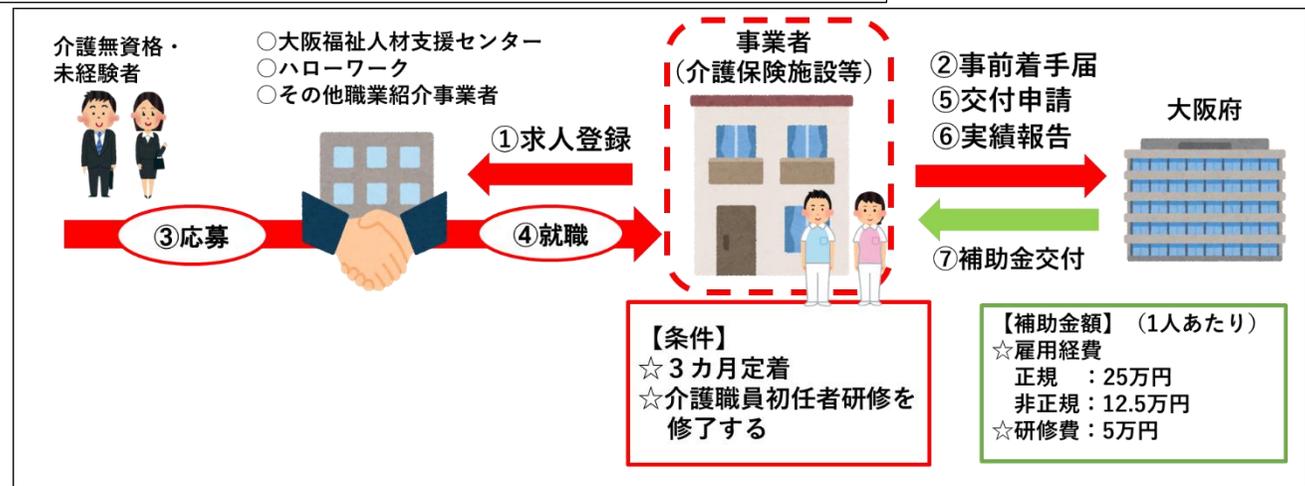
【ア】介護分野への就労・定着支援事業

事業概要

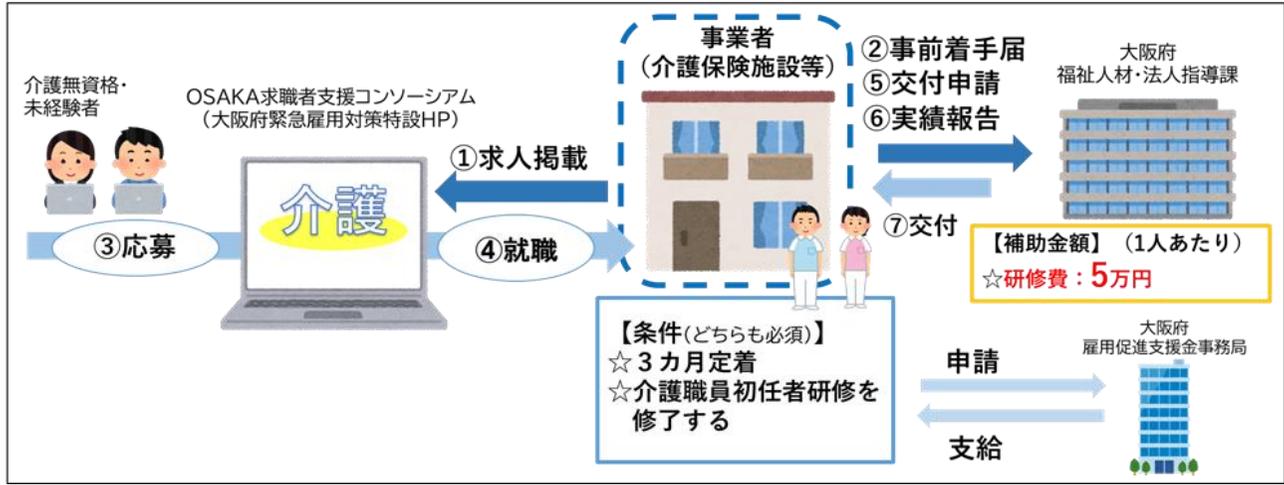
介護分野への参入促進及び職場定着を図るため、職業紹介事業者または大阪府雇用促進支援金を活用して**介護未経験・無資格者を雇い入れ**、介護職員として一定期間雇用するとともに、当該職員が**介護職員初任者研修**を修了した場合の**雇用経費及び研修費の一部を補助**します。

実施期間

令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）
※交付申請の受付は令和4年12月末日で締め切ります。



「大阪府雇用促進支援金」を活用して雇用する場合 **(研修費のみ補助)**



【イ】介護助手導入支援事業

事業の趣旨・目的

- ・介護職場において、身体介護等の専門的な知識や技術が必要な業務以外の「**周辺業務**」を担う**介護助手**の導入を支援する。
- ・介護助手を導入することで、介護職員が介護業務に専念できる環境を整備し業務負担軽減及び業務効率化を図り、「介護職員の定着」「介護人材の確保」「介護職の専門職化」を図る。

背景・現状

- ・高齢化により人口構造は変化し、若者が高齢者を支える社会から、元気高齢者が支え手に回る社会への転換が求められている。
- ・令和2年度介護労働実態調査によると、「従業員の過不足状況」について、「不足感を感じている」という回答は64.5%。「働く上での悩み、不安、不満等」については、「人手が足りない」という回答が47.4%と最も多い。

事業の流れ

6回実施
合計で100人以上の集客が目標

事業の周知及び募集

受入事業所向けに事前
説明会の実施

介護助手希望者向け&
合同就職説明会

就
職

- ・介護助手定着状況
- ・振り返り(アンケート調査の実施)

【ウ】潜在介護福祉士等再就業支援事業

事業の目的

多様な人材の参入促進による介護人材の確保を図る観点から、資格を有しながら福祉・介護分野に就業していない介護福祉士等の所在把握と多様な情報提供を行い、知識や技術の再確認・再習得のための研修、演習を実施し、介護分野に即戦力として再就業を支援する。

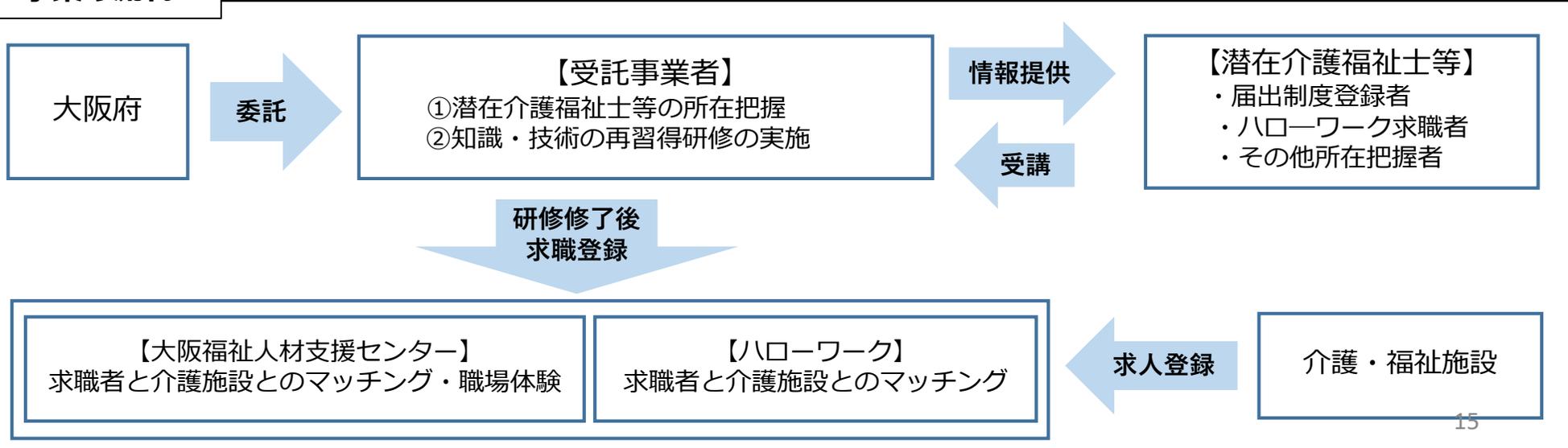
事業の概要

- (1) 受託事業者から潜在介護福祉士等に対する再就業研修の情報提供、周知を実施
- (2) **再就業研修の実施：1回3日間（20人定員）×5回実施＝100人**
- (3) 研修修了後、受講者の希望に沿った求人法人とのマッチングを大阪福祉人材支援センター等で行う。

受講対象者

- 介護福祉士資格取得者**
- 実務者研修**または**初任者研修（旧ホームヘルパー2級）修了者**で介護従事経験がある者（概ね3年程度）

事業の流れ



(3) 「大阪府事業PR動画」の企画制作と配信及び府YouTubeチャンネルの管理・運営

① 大阪府事業PR動画

提案

・「大阪府事業PR動画」の「基本コンセプト」並びに「制作動画ごとのイメージ」
(制作動画の内容・ターゲット及び期待される効果・動画の長さを踏まえて提案)

※動画は、各事業ごとに1本以上制作すること。

※参加型事業の【イ】及び【ウ】は、参加型事業スケジュール(予定)に合わせた告知を行うこと。

▶事業参加者数が増えるよう、動画の本数や配信スケジュールを検討してください。

※選定後、動画の制作にあたっては、【イ】及び【ウ】は委託事業のため、制作動画の内容や配信スケジュールについては、委託事業者と府及び受託者の3者で協議・調整の上、進めることとする。

(3) 「大阪府事業PR動画」の企画制作と配信及び府YouTubeチャンネルの管理・運営

② 府YouTubeチャンネルの管理・運営

提案

- 府YouTubeチャンネルのコンテンツのカスタマイズ

チャンネルロゴ以外（チャンネル名、概要欄、TOP画像等）のブランディング設定

（現行）チャンネル名：大阪府介護のお仕事魅力発信チャンネル

※自由な発想で提案してください。

- 府等のHPに掲載する「府YouTubeチャンネルのバナー」デザイン

府民がついクリックしたくなるようなデザインが望ましい。



チャンネルロゴ

本業務により、大阪府事業の参加者数の増加をめざす！

(4) (1) ~ (3) の取組みに関する効果的な広報の実施

業務内容

本事業の提案による取組みを広く府民に周知するため、各提案内容に適した広報周知を実施すること。

提案

業務内容 (1) ~ (3) の提案内容に適した「広報手法」及び「広報戦略」
(手法・時期・ターゲット等を提案すること。)



どんなに素晴らしい提案内容であっても、府民に届かなければ意味がありません。
本業務により、本事業が広く府民に伝わることで (1) ~ (3) の業務の効果をより高めることが可能となります！

今後の予定について

4月28日（木）

・質問受付開始

公募要領の様式14により、電子メールで提出してください。
（電子メール以外による質問は受け付けません。）

・応募書類の受付開始

書類は必ず持参してください。（郵送による提出は認めません。）
持参される前にお電話にてご連絡をお願いいたします。

5月10日（火）午後5時

・質問受付締切

回答は5月17日（火）までにホームページに公開し、個別には回答しません。

5月26日（木）午後5時

・応募書類締切

・応募者が4者以上の場合、第1次審査として書類審査

6月13日（月）午後予定

・プレゼンテーション審査

大阪赤十字会館で開催予定

6月下旬

・契約締結

魅力的な提案を
お待ちしております★



©2014 大阪府もずやん

参考・資料 ▶ ◻ ▶

【参考資料】これまで大阪府が取り組んだ「介護イメージアップ戦略事業」

府域における介護人材の現状と将来の需給推計

(1) 府内介護施設等の従事者数(厚生労働省:介護サービス施設・事業所調査) (単位:人)

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
全国	1,898,760	1,951,030	2,029,830	2,105,877	2,119,476
大阪府	150,981	155,111	167,530	180,208	181,354

※30年度より調査方法が変更され、これ以前と単純比較できない

(2) 第8期大阪府高齢者計画(2021.3)に盛り込んだ 介護人材の需給ギャップ(実人数) ※厚生労働省計算ツールによる

	需要推計①	供給推計②	需給ギャップ(①-②)
第8期時点:2025(令和7)年	209,380人	185,090人	24,290人

※第7期計画時点(2018.3)での需給ギャップ 34,495人

介護職員数 推計結果 (人)

	介護職員数 (需要推計)				介護職員数 (供給推計)				介護職員数 (需要と供給の差)			
	合計	内訳			合計	内訳			合計	内訳		
		入所	訪問	通所		入所	訪問	通所		入所	訪問	通所
2023年	200,726	70,408	94,613	35,705	184,313	64,742	85,624	33,948	16,413	5,666	8,989	1,757
2025年	209,380	74,658	97,869	36,853	185,090	65,296	85,246	34,548	24,290	9,362	12,623	2,305
2030年	227,942	82,277	105,780	39,885	183,593	65,123	83,496	34,973	44,349	17,154	22,284	4,911
2035年	236,482	86,390	108,986	41,107	177,782	63,136	80,441	34,205	58,700	23,253	28,545	6,902
2040年	235,463	87,104	107,713	40,645	168,069	59,620	75,959	32,490	67,394	27,484	31,755	8,155

※端数処理の関係上、内訳と合計について、差異が生じる場合があります。

【参考資料】これまで大阪府が取り組んだ「介護イメージアップ戦略事業」

平成30年度

高校生向け



動画配信

<https://www.youtube.com/watch?v=qMbRUfqaHcU&feature=youtu.be>

https://www.youtube.com/watch?v=w7aN-6QKA_k&feature=youtu.be

令和元年度

若年離職者向け



デジタルブック

<https://wellbeing-osaka-lab.com/casestudy/2409/>

令和3年度

若い方を中心に



動画配信&トークライブイベント

令和2年度はコロナ禍
で実施せず。

https://www.youtube.com/watch?v=_uzyCJP7Hks

<https://www.youtube.com/watch?v=sOcSvvjaCOA>